

令和2年1月30日
国土交通省東北地方整備局
宮城県土木部道路課

台風19号により被災した国道349号丸森地区は 国が「山側への別ルート」で本復旧を行います

- 台風19号により被災した宮城県丸森町内の「国道349号」（約14km）については、令和元年10月29日から国の権限代行により災害復旧事業を実施しており、12月13日には応急復旧が完了し、一般交通の通行を開放したところです。
- この応急復旧作業にあわせ、被災した全線にわたり地形・地質の調査や本復旧の方針検討を進めてまいりましたが、特に被災の大きかった丸森町耕野不動～大張川張（約8km）においては、現在の国道349号の位置での本復旧は困難であることがわかりました。
- この度、有識者を交えた『丸森地区防災対策技術検討会（以下、「検討会」）』を開催し、調査・検討内容の妥当性を確認した結果、現道の課題が大きい丸森町耕野～大張川張間の約8km区間においては、「山側への別ルートで本復旧を進めることが妥当である」という結論が得られたところです。
- 今後、詳細な検討を進め、ルートなどが決定しましたら改めてお知らせします。
- 「山側への別ルート」の概要
区間：宮城県伊具郡丸森町耕野不動～大張川張
延長：約6km
車線数：2車線
事業費：約300～350億円

発表記者クラブ

宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 道路部 道路計画第一課長 舟波昭一
電話 022-225-2171（代） 内線4211

宮城県 土木部 道路課長 千葉衛
電話 022-211-3150

国道349号丸森地区防災対策技術検討会

■委員（有識者）

所 属 ・ 役 職	氏 名
東北学院大学 教授	飛田 善雄
東北大学 教授	京谷 孝史

■委員（道路管理者）

構 成
国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所長
宮 城 県 土木部 次長
宮 城 県 大河原土木事務所長
福 島 県 土木部道路計画課長（オブザーバ）

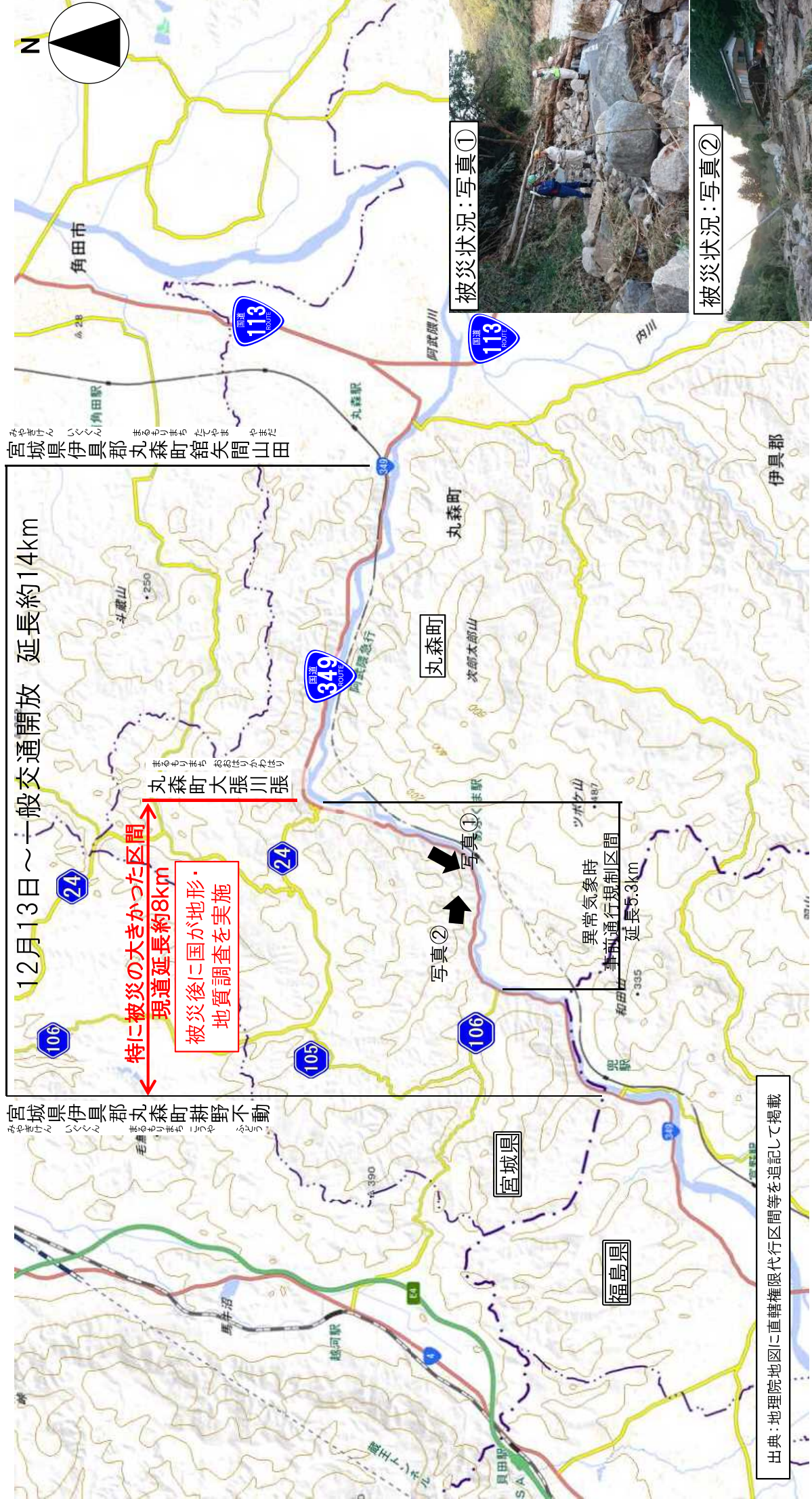
国道349号丸森地区 本復旧方針について

国道349号直轄権限代行区間

12月13日～一般交通開放 延長約14km

特に被災の大きかった区間
現道延長約8km

被災後に国が地形・
地質調査を実施



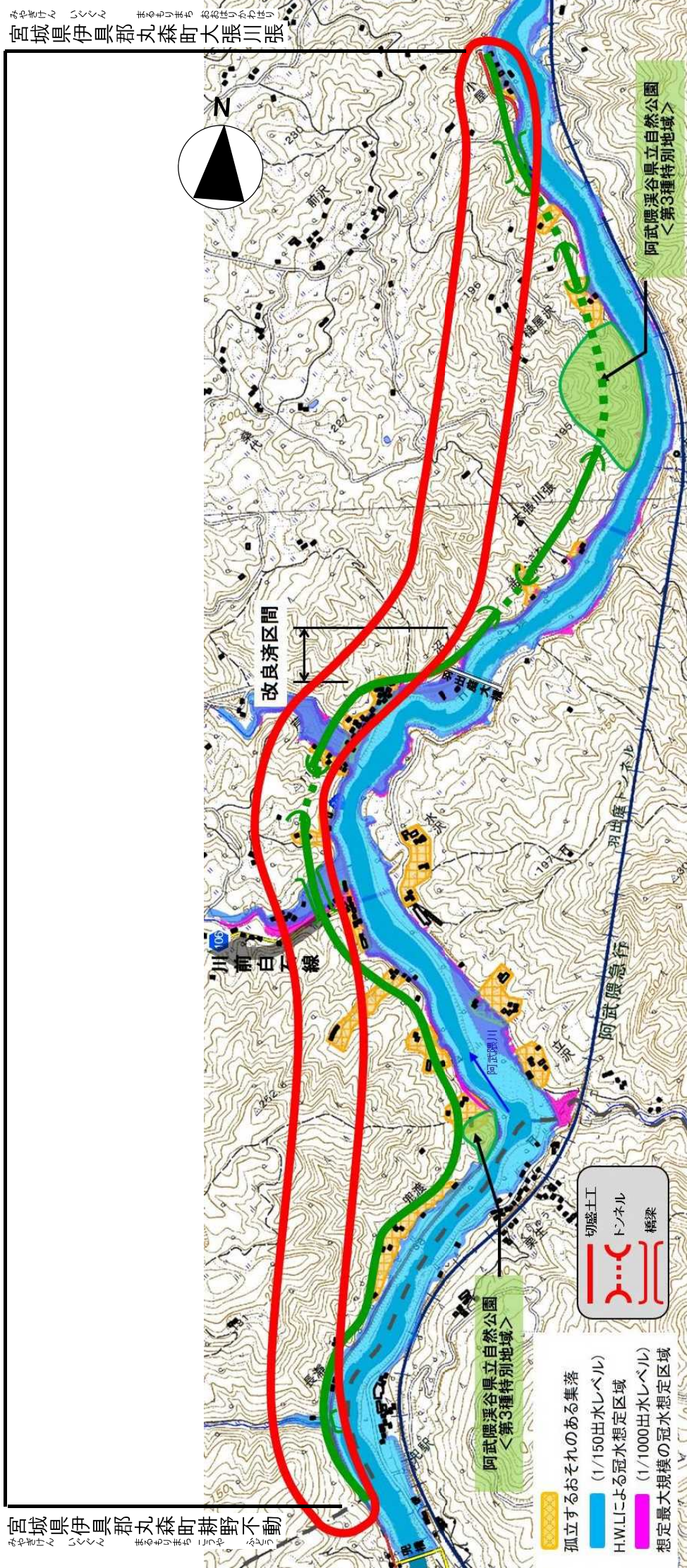
被災状況：写真①

被災状況：写真②

出典：地理院地図に直轄権限代行区間等を追記して掲載

国道349号丸森地区 本復旧方針について

特に被災の大きかった区間 現道延長約8km



■「山側への別ルート」の概要
区間:宮城県伊具郡丸森町耕野不動
～大張川張

延長:約6km
車線数:2車線
事業費:約300～350億円

— 宮城県が検討していたルート

○ 台風19号の被災及び技術的課題を踏まえ国が見直したルート